



5
30

淮園小学校・南山田小学校運動会



6
4

美山ルビー最高金賞受賞



大分県立玖珠美山高校地域産業科の生徒たち

県立玖珠美山高の生徒が育てた中玉のトマト「美山ルビー」が、日本野菜ソムリエ協会が主催する第5回全国トマト選手権のメディア部門で最高金賞を受賞し、九重町長へ報告を行いました。

「美山ルビー」は今回初出品であり、また全国トマト選手権での高校生の受賞は初となります。

美山ルビーは“トマトが嫌いな人でも食べなくなるトマト”をテーマに地域産業科の生徒が研究・栽培をしています。糖度11度以上のものを「美山ルビー」として扱っています。

6
12

自然環境功労者環境大臣表彰



日野町長(左から3番目)、川野代表(右から3番目)

一般社団法人セブン・イレブン記念財団九重ふさと自然学校が令和8年度「みどりの日」自然環境功労者大臣表彰自然ふれあい部門の受賞報告を行いました。

草原の動植物の保全や自然体験プログラムの実施、地域の子どもの育成など環境教育への継続的な取り組みが高く評価されての受賞とのこと。

「草原の保全を今の地域の体制で5年10年続けるのは難しい。9月に開催される草原サミットが次世代へつなぐきっかけになれば」と川野智美代表は語りました。

6
16

父の日にカスミソウを



(左から) 加藤展秋部会長、九重町長、渡邊伸幸さん

父の日にあわせてJAおおい飯田花卉部会から九重町長へカスミソウとバラの花束が贈られました。

「高温化や物価高の問題もあるが県や町と情報共有をしながら生産を続けていきたい」と加藤展秋部会長は話されました。カスミソウとバラは九重町役場庁舎内の窓口に飾られていますので来庁の際は是非ご覧ください。

飯田地区は標高の高さなど地域の特性を生かした栽培により、夏から秋にかけて西日本有数のカスミソウの産地となっています。

6
23

健やかな成長を願って



(左から) 帆足優陽さん、お母さんの優花さん

5月に生まれた帆足優陽さんへ九重町から名前入りの木製食器のセットが贈呈されました。

新生児訪問の日に合わせて、九重町職員から手渡されました。「使うのはまだ先になりますが、この子が食べられるようになったらお碗をたくさん使いたいのと思います」と優花さんは話されました。今年度からリニューアルされたお祝いの品は、ファーストシューズなど思い出の品を保管する事も想定してサイズや強度等を見直しています。

6
23

防災・減災へ向けて協定締結式



(左から) 日野町長、保坂大分支店長

三井住友海上火災保険株式会社と九重町との防災・減災の取り組みに関する協定締結式が、九重町役場で行われました。

この協定では防災・減災に関する地域への啓発活動、そして災害発生時に三井住友海上火災保険株式会社が行った損害調査情報を九重町へ提供することにより、罹災証明発行の負担軽減・事務の効率化を図るものです。

保坂宇衣支店長は「地域に寄り添いながら、一つ一つの取り組みをしっかりと着実に積み重ねていきたい」とあいさつされました。

6
24

土砂災害での救助活動に感謝状



(左から) 町長、藤原孝さん、進一富さん

6月17日に発生した東飯田地区松木での土砂災害で、負傷した住民を駆け付けた警察と共に救助した藤原孝さん、進一富さんに対し、玖珠警察署から感謝状が贈呈されました。

藤原さんは「雨も降っていない中で想像もしていなかった。大変な状況ではあるが命があってよかった」と当時の心境を語っていました。

町長は救助に対しお二人にお礼を述べ、「町としてできることをきちんと対応していき、災害復旧に努めていきたい」と、復旧への決意を示しました。